



かめやま文化年2017

みつめる つながる かがやく

# 記録誌



亀山市



## かめやま文化年 2017 を振り返って

亀山市長 櫻井 義之

「かめやま文化年 2017」では、「歴史」「灯り」「音楽」「お茶」「芸術」の5つのテーマに沿った様々な企画事業の実施、また様々な団体によります関連事業が展開され、多くの市民の皆様のご参加を頂きながら、今回のキーワード「つながる」に相応しく、人や地域、文化の交流が芽生え深まったものと思います。かめやま文化年 2017 実行委員会の皆様をはじめ、かめやま文化年プロジェクト推進委員の皆様、亀山市文化大使の皆様、かめやま文化年応援団の皆様に、深い敬意を表すとともに心から感謝を申し上げます。

歴史的なご縁からの岡山県高梁市の皆さんとの文化交流、竹灯籠の作成や準備に企業や学生、地域の方の協力を得て実現した「かめやま夢あかり」、また3つの宿場をつなげる音楽コンサートの開催や、著名な国内外の茶人による茶文化交流、海外を含む102組の若手芸術家に参画いただいた「亀山トリエンナーレ2017」や、本市の名誉市民である中村晋也氏、亀山市文化大使の上田秀洋氏の質の高い芸術作品に数多くの市民の皆様に触れていただくこととなった亀山市美術展特別展など、関連事業も含めて、亀山市に息づく様々な文化のつながりを垣間見ることができたと思います。

次回の文化年プロジェクト「かがやく」を目指して、この1年間の取り組みを記録誌として取りまとめます。

## かめやま文化年 2017 の実施にあたって

かめやま文化年 2017 実行委員会  
委員長 野間 秀一

今回、かめやま文化年プロジェクト2回目のアクションイヤーということで、キーワードの「つながる」を常に意識して、各事業に取り組んできました。企画事業や、関連事業の取り組みの中で、異なる文化同士のつながりや、地域と地域のつながりが新しく生まれたことを感じております。大事なことは、今回生まれたつながりを、次回、かめやま文化年 2020 まで継続していくことです。

次回の文化年のキーワードは「かがやく」です。かめやま文化年 2017 で育まれた人や文化のつながりがこれからも続くことで、2020 年の文化年が素晴らしいものになるよう祈っております。

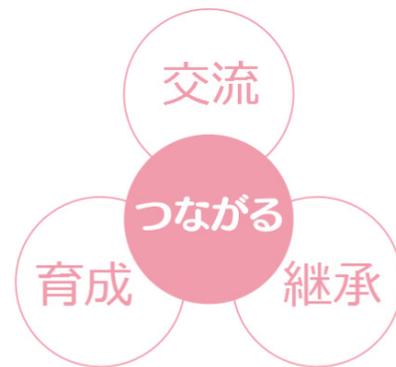
# 目次

---

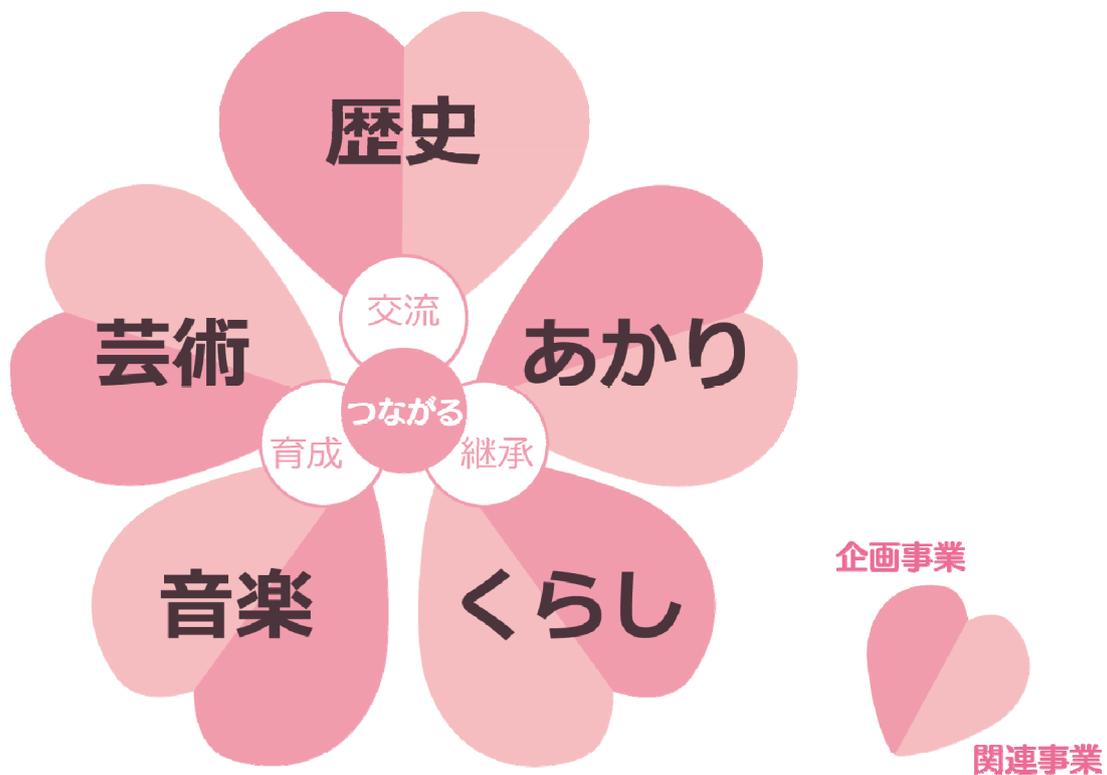
かめやま文化年 2017 事業について	1
かめやま文化年 2017 キックオフパーティ	2
まち集う～高梁市との歴史・文化交流～	3
まち遊ぶ～亀山まほろば街道～	5
まち灯す～かめやま夢あかり～	7
まち薫る～亀山茶と暮らす～	9
まち奏で～かめやま音楽堂～	11
まち勢む～かめやま芸術祭～	13
かめやま文化年 2017 フィナーレ	15
かめやま文化年 2017 の協力団体など	17

## ～かめやま文化年 2017 事業について～

かめやま文化年2017では、「つながる」をキーワードとして、それぞれの取り組みに一体感を持たせるため、人や地域との交流を通じて相互理解を深める「交流」、受け継がれてきた文化を次世代に受け継ぐ「継承」、文化の担い手を育てていく「人材育成」という3つの柱を掲げました。



そして、3本の柱を意識しながら、“歴史” “あかり” “くらし” “音楽” “芸術”の5つのテーマを設定し、さまざまな事業を展開しました。さらに、かめやま文化年2017実行委員会などが主体となつて行う「企画事業」、民間団体や市関係の実行委員会などが主体となつて行う「関連事業」に区分し、各事業の効果を高め合うことを目指し、事業間の連携を図りながら進めました。



# かめやま文化年2017キックオフパーティ

日 時:平成 29 年 5 月 14 日(日)

場 所:亀山市中央コミュニティセンター

○キックオフパーティは、かめやま文化年2017の運営を行っていただく関係者の皆さんと事業趣旨や目標を共有することを目的に開催しました。

冒頭ではプロローグとして、今回の事業の一つ「亀山茶と暮らす」から、櫻井焙茶研究所(東京)の櫻井さんによるお茶の体験「tea experience」を披露していただきました。

また、亀山市文化大使で落語家の林家菊丸さんに司会を務めていただき、軽快な語り口で会場を盛り上げていただくなか、かめやま文化年プロジェクト推進委員会などからコンセプトや事業の説明、また、関連事業やかめやま文化年応援団の紹介を行い、締めくくり、櫻井市長からかめやま文化年 2017 キックオフが宣言されました。



## 『かめやま文化年2017』キックオフ宣言

『文化』は、人の心に感動と創造の喜びを与え、心と心をつなげるかけ橋のようなものです。そして、『文化』は、私たちの生活を心豊かなものにし、魅力ある社会を育む力を持っています。

私たちは『文化』の持つ力を信じて、かめやま文化年2014に取り組み、「くらしの中の文化」をみつめることで、古くから受け継がれてきた文化や、新しい文化の芽生えに気付くことができました。

今、私たちの故郷で培われてきた『文化のチカラ』にさらに磨きをかけ、かがやく未来へつながることを願い、ここに『かめやま文化年2017』のキックオフを宣言します。

平成30年5月14日

亀山市長 櫻井 義之

# 交流 テーマ：歴史

## まち集う～高梁市との歴史・文化交流～



～趣旨～

江戸時代、亀山藩主の領地替えが行われた歴史を共有する高梁市に焦点をあて、相互の歴史や文化について市民が認識する機会を提供し、相互理解を図ることで両市の交流を深めます。

### ◆踊り交流事業

日 時：平成 29 年 8 月 16 日(水)～17 日(木)

場 所：岡山県高梁市

参加者数：灯おどり保存会など 14 名

○江戸時代の国替えにより、伊勢亀山藩から備中松山藩に伝わったとされる「仕組踊り」が、今も高梁市で受け継がれていることから、「踊りの文化」に着目し、岡山県下三大踊りの一つ「備中たかはし松山踊り」に、亀山市の灯おどり保存会の皆さんに参加していただき相互の歴史文化の交流を図りました。



### ◆亀山市歴史博物館 第 29 回企画展 「城主の交換転封-備中松山と伊勢亀山-」

日 時：平成 29 年 9 月 16 日(土)～11 月 26 日(日)

場 所：亀山市歴史博物館

来場者数：2,508 人



○亀山市と岡山県高梁市の交流のきっかけとなった江戸時代の交換転封について、その実態を両市に伝わる史資料などにより明らかにするとともに、交換転封により高梁市及びその周辺の 1 万石分が亀山藩の「御残領」として残ったことから「もう一つの亀山」についても紹介する展示を実施することで、相互の歴史や文化について市民が認識する機会となりました。（「交換転封」をテーマとした特別講座も同時開催。）

## ◆文化交流使節団の派遣

日 時:平成 29 年 11 月 20 日(月)～22 日(水)

場 所:岡山県高梁市

参加者数:亀山市芸術文化協会会員、かめやま文化年プロジェクト推進委員会委員等 8 名

○高梁市の歴史や文化を知っていただく契機として、亀山市芸術文化協会の皆さん等を文化交流使節団として派遣しました。高梁市では、備中松山城や武家屋敷などをはじめとする、歴史文化遺産の見学や、高梁市文化連盟及び仕組踊り保存会との意見交換を行うなど、文化団体間の交流を図りました。



## ◆高梁市との歴史・文化交流事業

日 時:平成 30 年 2 月 25 日(日)

場 所:亀山市文化会館 大ホール・市民ロビー・中央コミュニティセンター

参加者数:600 名

○高梁市との歴史・文化交流の集大成として、高梁市から文化団体などを招待し、高梁市と共有する歴史である「国替え」をテーマとした新作ミュージカルの披露や、高梁市の松山踊りや亀山市の灯おどりの披露を行うほか、両市長の対談などを実施しました。江戸時代から続く、高梁市と亀山市とのつながりや文化を多くの方に知っていただく契機となりました。



# 交流 テーマ:歴史

## あそ まち遊ぶ～亀山まほろば街道～



～趣旨～

歴史に触れ、まほろばを感じながら歩き、郷土の歴史への理解を促すとともに、地域の物産などによるおもてなしを行う等、観光・商業の振興につなげます。

### ◆かめやま歴史みちサミット

日 時:平成 29 年 10 月 21 日(土)

場 所:亀山市中央コミュニティセンター

参加者数:200 名

○市内に残る歴史的な由来のある道を題材として活動している 3 団体（金王道整備保存会《古代》、峯城の史跡を守る会《中世》、加太鉄道遺産研究会《近世》）の事例発表を行うとともに、昼生地区で取り組まれてきた「金王道ウォーキング」が 10 周年を迎えることを記念して、金王道の名称の由来となった「渋谷金丸」をテーマに金王八幡宮宮司の比留間広明さんによる講演を実施し、団体間の情報交換や交流を行いました。



## ◆東海道ウォーキング

(亀山宿～関宿)

日 時:平成 29 年 11 月 5 日(日)

場 所:旧亀山城多門櫓～小野ポケットパーク(関町小野)

参加者数:20 名

(坂下宿)

日 時:平成 29 年 12 月 17 日(日)

場 所:鈴鹿峠自然の家(関町沓掛)～坂下宿～片山神社(関町坂下)

参加者数:47 名

○亀山市の 3 つの宿場に残る歴史の名残に触れていただくウォーキングを 2 回に分けて実施しました。亀山宿～関宿のウォーキングは、東海道関宿街道まつりと同日に開催し、ゴールに到着した後はイベントと関宿散策を楽しんでいただきました。坂下宿のウォーキングでは、地元のまちづくり協議会などの協力により、赤飯やみそ焼きうどんの振舞いを行うなど、参加者の皆さんが地域の文化に触れ、地域の人々と交流する機会となりました。



## 関連事業

事業名	とき	ところ	主催者	実績数
KAMEREKI 学びい～舎 歴史講座	奇数月の第 2 木曜日	亀山市文化会館	KAMEREKI 学びい～舎	220 人
心形刀流の伝承	9 月 3 日(日)	亀山演武場	心形刀流赤心会	27 人
金王道ウォーキング	10 月 21 日(土)	昼生地区	昼生地区まちづくり協議会 金王道整備保存会	天候により 中止
「亥の子」の伝承と補助育成	11 月～12 月	野登地区	亥の子保存会	80 人
加太秋のグルメと鉄道遺産巡り ツアー	11 月 11 日(土)	加太地区	亀山市観光協会	16 人
新ご当地グルメ じゃが丸揚げの 普及	未実施	市内	亀山発展協会	—

## 継承 テーマ：あかり

### とも まち灯す～かめやま夢あかり～



～趣旨～

亀山市の地場産業「ろうそく」やあかりの魅力を体感することで、地域住民には郷土への愛着を深めていただく契機とするとともに、「ろうそくのまち・亀山」のイメージ定着化、全国への発信を目指します。

#### ◆あかりのワークショップ

日 時：平成 29 年 8 月 5 日(土) (※亀山市納涼大会の 1 ブースとして参加)

場 所：亀山公園 参加者数：70 名

○11 月に実施の「かめやま夢あかり」のイベントとして、市内の竹を使用した竹灯籠づくりのワークショップを実施しました。おもに親子でのご参加をいただき、世界に一つだけのオリジナルの竹灯籠がたくさん出来上がりました。

また、ボランティアの皆さんで制作した竹灯籠の点灯を行い、ご来場の多くの皆様に灯りの美しさに触れていただきました。



## ◆かめやま夢あかり

日 時:平成 29 年 11 月 3 日(金 祝)

場 所:東町商店街、東町ふれあい広場、法因寺

来場者数:500 名

○東海道「亀山宿」を舞台に、手作りの竹灯笼約 2,000 個やカメヤマ(株)によるキャンドル 4,000 個、さらに竹で作ったモニュメントの点灯、また、アーティストによるあかりの作品の展示など、ろうそくのあかりによる幻想的な空間が広がりました。

また、ほのあかりの中でのコンサートや、「心にともしびを」をテーマとする灯おどりの練り歩きなども行われ、ろうそくとあかりの魅力をたっぷり体感していただくひと時となりました。



## 関連事業

事業名	とき	ところ	主催者	実績数
棚田あかり in 坂本 2017	11月11日(土)	坂本棚田	坂本棚田保存会・坂本営農組合	200人

# 継承 テーマ:くらし

## かお まち薫る～亀山茶と暮らす～



### ～趣旨～

お茶に関する様々な体験を通して、お茶を五感に定着させるとともに、亀山の食産業「お茶」の魅力に触れる契機とします。また、事業を通して、「おもてなしの心」を育み、「くらしの中のお茶」のあり方を見つめ直すとともに、日々のくらしの質を高めることを目指します。

### ◆自然茶摘みと青茶・烏龍茶づくり体験

日 時:平成 29 年 5 月 20 日(土)

場 所:坂下地区の茶畑及び鈴鹿峠自然の家 参加者数:31 名

○坂下地区の自然茶(人の手をかけずに自然に育った茶葉)を摘み取り、その茶葉を使用して、青茶(烏龍茶)の製法により亀山産の烏龍茶を作りました。烏龍茶づくりの過程を通して、お茶の魅力を感じ、お茶への親しみをもちいただく機会となりました。



### ◆中国茶手習いはじめ

日 時:平成 29 年 7 月 8 日(土) 場 所:旧田中家住宅(関町新所) 参加者数:16 名

○中国茶の淹れ方や楽しみ方を学ぶ実演講座を実施しました。中国茶の特徴である花のような深い香りを楽しみながら、淹れ方を学び、お茶の魅力を体感していただく機会となりました。



## ◆茶の愉しみ

日 時:平成 29 年 9 月 2 日(土) 場 所:旧田中家住宅(関町新所) 参加者数:20 名

○日本茶の淹れ方や楽しみ方を学ぶ実演講座を実施しました。日ごろなじみの深い日本茶ですが、氷だし茶やハーブをブレンドした日本茶などバラエティに富んだお茶の淹れ方を教わり、様々なお茶の楽しみ方を学び、お茶への関心を深めていただく機会となりました。



## ◆台湾と日本の茶文化交流～ Japanese & Taiwanese tea experience ～

日 時:平成 29 年 12 月 2 日(土) 場 所:亀山市中央コミュニティセンター

参加者数:126 名 (うち特別講座 30 名)

○日本で育まれてきた日本茶の文化と、独特の文化が根付く台湾の茶文化を体験していただく茶文化交流を実施しました。日本茶の茶人 4 人と台湾茶の茶人 4 人によるお茶席を催し、多くの参加者に日本と台湾のそれぞれの茶文化を体験していただきました。

茶葉と柚子の皮で淹れたお茶や、亀山産のウーロン茶、茶葉にポン酢をかけて食すなど、それぞれの茶人によって演出が異なり、お茶に対する認識が大きく変わる機会となりました。

また、市内の茶農家による茶の手もみ実演も行われるなど、お茶どころ・亀山で、お茶の魅力を多くの人に堪能していただく一日となりました。



## 関連事業

事業名	とき	ところ	主催者	実績
第 20 回亀山青空お茶まつり	9 月 17 日(日)	中の山パイロット	亀山青空お茶まつり実行委員会	天候により中止

# 人材育成 テーマ:音楽

## かな まち奏で〜かめやま音楽堂〜



### ～趣旨～

音楽を手軽に楽しむ環境づくりを行うことで、音楽を通じて豊かな感性を磨くとともに、くらしの中に音楽を浸透させ、日々の生活に潤いをもたらすことを目指します。

### ◆宿場コンサート

○身近に音楽を楽しんでいただく機会を創出するため、市内東海道の3つの宿場において、オペラをテーマにしたコンサートを実施しました。関宿と坂下宿では、オペラ歌手とピアノ演奏者によるオペラ曲の演奏を、宿場コンサートの締めくくりとなる亀山宿では、三重フィルハーモニー交響楽団らによる「ヘンゼルとグレーテル」のライドコンサートを実施し、市民の方々に身近に音楽を楽しんでいただく機会となりました。

#### ◎宿場コンサート in 関宿

日 時:平成 29 年 12 月 16 日(土)

場 所:関文化交流センター

参加者数:150 名

#### ◎宿場コンサート in 坂下宿

日 時:平成 29 年 12 月 17 日(日)

場 所:鈴鹿馬子唄会館

参加者数:120 名

#### ◎宿場コンサート in 亀山宿

日 時:平成 30 年 2 月 18 日(日)

場 所:亀山市文化会館

参加者数:651 名



### ◆市内学校へのアウトリーチ

音楽を通して、子どもたち一人ひとりの感性を磨き、将来の文化人口の拡大につなげることを目的に、文化会館による音楽の出張イベントを実施しました。市内の小・中学校、高校へプロの奏者などを派遣し、さまざまなプログラムで合計 34 回にわたり実施し、のべ 3,200 人もの児童生徒に本格的な音楽に触れていただく貴重な機会となりました。

◆和太鼓凜アウトリーチ(太鼓体験と演奏鑑賞)

日 時:平成 29 年 10 月 10 日(火)、31 日(火)、11 月 29 日(水)

場 所: 昼生小学校、川崎小学校、野登小学校、亀山東小学校、井田川小学校、加太小学校

◆高田知子ハープコンサートアウトリーチ

日 時:平成 30 年 1 月 11 日(木)、18 日(木)、24 日(水)

場 所:神辺小学校、亀山西小学校、関小学校、川崎小学校、白川小学校

◆オペラアウトリーチ

日 時:平成 30 年 1 月 16 日(火)、19 日(金) 場 所:川崎小学校、白川小学校

◆三重フィルの指揮者、クラリネット奏者による亀山高校吹奏楽部へのクリニック

日 時:平成 30 年 2 月 4 日(日) 場 所:亀山高校音楽室



**関連事業**

事業名	とき	ところ	主催者	実績数
NHK 全国学校音楽コンクール	8 月 4 日(金)	亀山市文化会館	NHK・亀山市	2,000 人
亀山少年少女合唱団 第 30 回記念定期演奏会	8 月 12 日(土)	亀山市文化会館	亀山少年少女合唱団	500 人
名曲「峰の月」演奏会と「峰の月」継承のための指導	8 月 26 日(土)	亀山市林業総合センター、加太小学校	「峰の月」誕生の地邦楽演奏会 実行委員会	220 人
“うたと音のひびき”de ひとのわコンサート 10th anniversary	8 月 27 日(日)	法因寺(東町)	「第九」を愛する会	160 人
コールみか 40 周年記念 混声合唱を楽しむ会・コーラスみずほジョイントコンサート	9 月 10 日(日)	亀山市文化会館	コールみか、混声合唱を楽しむ会、コーラスみずほ	800 人
亀山市吹奏楽団「第 5 回定期演奏会」	9 月 17 日(日)	亀山市文化会館	亀山市吹奏楽団	350 人
市民公募型ミュージカル 「飛鳥物語り～壬申の乱～」	11 月 26 日(日)	亀山市文化会館	(公財)亀山市地域社会振興会	700 人
さいまつコンサート ～子どもから大人まで音楽でつながる～	12 月 3 日(日)	亀山市文化会館	(公財)亀山市地域社会振興会	853 人
クリスマスコンサート	12 月 17 日(日)	亀山市立医療センター	亀山市立医療センター	60 人
KAMEYAMA 音楽祭～未来へつなげるコンサート～	2 月 11 日(日)	亀山市文化会館	(公財)亀山市地域社会振興会	505 人

# 人材育成 テーマ:芸術

## はず まち勢む〜かめやま芸術祭〜



～趣旨～

様々な芸術に触れる機会や市民が発表する機会を創出することで、豊かな感性を磨き、発表者の技術向上を目指すとともに、心に潤いや安らぎ、生きがいを育むことを目指します。

### ◆ 亀山トリエンナーレ 2017

日 時:平成 29 年 9 月 24 日(日)～10 月 15 日(日)

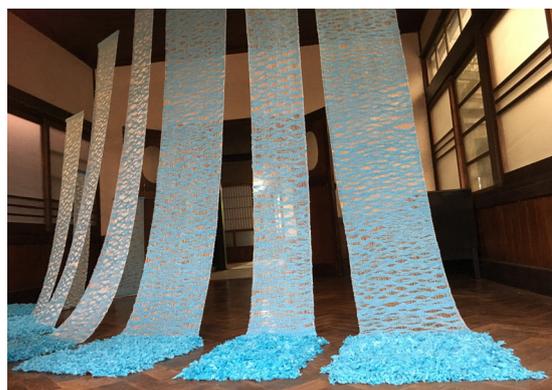
場 所:東町商店街、旧館家住宅、加藤家住宅、明治天皇行在所など

出展者数:102 組 (コンペ作家 86 組、招待作家 5 組、地元作家 11 組)

来場者数:20,000 名

○3 年に一度の現代美術の祭典「亀山トリエンナーレ 2017」を開催し、コンペを通過した作家等によるアート作品が商店、民家、市文化財などに展示され、街がアート一色に染まりました。

アートディスカッションや東町商店街でのイベントをはじめ、アートに関するイベントも多数開催し、多くの方に魅力あふれる現代美術の世界に触れていただく機会となりました。



### ◆ 亀山市美術展

日 時:平成 30 年 1 月 31 日(水)～2 月 4 日(日) 場 所:亀山市文化会館

出展者数:126 名 来場者数:958 名

○市の美術文化の振興を目的に、日本画、洋画、写真、書、彫刻・工芸の 5 部門において作品を募集し、入選作品等を展示し、多くの方に出品者の皆さんの力作を鑑賞いただきました。

◆亀山市美術展 特別展 ～中村晋也・上田秀洋 二人展～

日 時:平成 30 年 2 月 10 日(土)～2 月 18 日(日)

場 所:亀山市中央コミュニティセンター 来場者数:726 名

○亀山市名誉市民の彫刻家・中村晋也さん(文化勲章受章・鹿児島大学名誉教授)と、亀山市文化大使の洋画家・上田秀洋さん(信州大学名誉教授)の作品を紹介する特別展を実施しました。

中村さんの作品は、明治 150 年の節目の年にあたることにちなみ、「大久保利通像」や「西郷どんのツン」(西郷隆盛の犬)など、明治にゆかりのある 6 点を、また上田さんの作品は、「青の魅力」をテーマにした作品をはじめとする 18 点を展示させていただきました。

また、亀山市、伊賀市、甲賀市の「いこか(いが・こうか・かめやま)連携プロジェクト」の取り組みの一環として、亀山市美術展と甲賀市美術展の入賞作品の展示も行うなど、多くの人に質の高い芸術を堪能していただきました。



※期間中、三重県立美術館の協力により特別講座を開催。

特別講座「彫刻とろうそくのワークショップ」講師 タナベシン(造形作家)

日時:平成 30 年 2 月 11 日(日 祝) 場所:文化会館会議室 参加者数:45 名

**関連事業**

事業名	とき	ところ	主催者	実績数
関宿スケッチコンクール	10 月 1 日(日)	東海道関宿	NPO 東海道関宿	80 人
能の魅力発見と子ども達の体験プロジェクト(亀山市協働事業)	月 2 回ほか	城西地区コミュニティセンター	かめやまこども能サークル「輝」	稽古 14 回 発表 3 回

# かめやま文化年2017 フィナーレ

日 時:平成 30 年 3 月 4 日(日)

場 所:亀山市中央コミュニティセンター

○平成 29 年 4 月から 1 年間実施してきたかめやま文化年 2017 も、ついにフィナーレを迎えました。

亀山市文化大使で落語家の林家菊丸さんが司会を務め、かめやま文化年 2017 に関わっていただいた方々、支えていただいた方々と一緒に、一年間の取り組みを映像で振り返りました。

また、かめやま文化年 2017 で取り組んだ「子ども能」と、亀山市文化大使で作曲家の原正美さんが作曲された葛葉太鼓の新曲「暉映の丘」が披露されました。

締めくくり、亀山トリエンナーレ 2017 実行委員会の松岡歩未さんによる、次回 3 年後の文化年に向けたメッセージにより、かめやま文化年 2017 の幕を下ろしました。



## かめやま文化年 2020 へのメッセージ

私達は、故郷で培われてきた『文化のチカラ』にさらに磨きをかけ、かがやく未来へつながることを願い、この一年間かめやま文化年2017に取り組んできました。

そして、『歴史』『灯り』『音楽』『お茶』『芸術』など、文化のあらゆる分野は、単独でも光を放ちますが、『つながる』ことで、より強い光になることを、知ることができました。

「暮らしの中の文化」をみつめ、『人』と『人』、『文化』と『文化』がつながることの大切さに気付くことで育んできた『文化のチカラ』をいかして、かめやま文化年2020では、私達一人一人が『かがやく』ことを誓います。

平成30年3月4日

松岡 歩未

# 卷末資料

## かめやま文化年 2017 の協力団体など

### ■かめやま文化年応援団（順不同・敬称略）

陶芸サークル、亀山の自然環境を愛する会、池山かんこ踊り保存会、「第九」を愛する会、なかよし友っこ合唱教室、写真サークル「どんぐり」、アクティブ亀山、灯おどり保存会、亀山市ボランティア連絡協議会、安心を備える女性の会CEF、亀山国際交流の会、正派雅楽友会、亀山高校インターアクト部、久保田 美穂、久保田 桃愛、久保田 裕貴、小田原 千代

### ■協力団体（順不同・敬称略）

#### ○高梁市との歴史・文化交流

高梁市、高梁市教育委員会、高梁市文化連盟、仕組踊り保存会、高梁市成羽町観光協会  
吹屋支部、灯おどり保存会、亀山市芸術文化協会、亀山ライオンズクラブ、劇団 KAME μ、子ども能サークル「輝」、踊りフレンズ、コミュニティ Café ぶんぶん、亀山市茶業組合、亀山 kiseki の会、亀山みそ焼きうどん本舗

#### ○亀山まほろば街道

加太鉄道遺産研究会、峯城の史跡を守る会、金王道整備保存会、亀山市観光協会、金王八幡宮宮司 比留間広明、昼生地区まちづくり協議会、坂下地区まちづくり協議会、亀山みそ焼きうどん本舗

#### ○かめやま夢あかり

カメヤマ(株)、白川建設(株)、古河電工 OB 会 YAH!げんき会、東町商店街振興組合、城東地区まちづくり協議会、亀山地区労働者福祉協議会、川崎地区まちづくり協議会、加太中在家地区有志の皆様、亀山愛児園、灯おどり保存会、かめやま文化年応援団、(公財)亀山市地域社会振興会、(公財)伊賀市文化都市協会、(一財)自治総合センター

#### ○亀山茶と暮らす

亀山市茶業組合、坂下地区まちづくり協議会、福島賢司、茶絲道 堀口一子、上野雄次、櫻井焙茶研究所 櫻井真也、野島きよみ、海老名大樹、Xiaoman Hsieh、留白 Peru、<sup>きんぎょ</sup>喜茶、市川大楽園、伊達(亀)製茶、松本裕和、四方谷毅・四方谷礼子、JIKONKA、村田さとみ、櫻井大吾、荒木礼、亀山 kiseki の会、日本茶アドバイザー宮崎敦子、(一財)自治総合センター、日本茶インストラクター市川泰三・一見貞子・駒田やす代

○かめやま音楽堂

(公財)亀山市地域社会振興会、三重フィルハーモニー交響楽団、三重オペラ協会、  
田槇奈緒、三重県文化会館、(公財)三重県文化振興事業団、(公財)岡田文化財団、  
(一財)自治総合センター、武田雅博、的場凜、中野恭子、高田知子

○かめやま芸術祭

亀山トリエンナーレ 2017 実行委員会、亀山市美術展運営委員会、亀山市芸術文化協会、  
中村晋也、上田秀洋、(公財)中村晋也美術館、(公財)亀山市地域社会振興会、  
(公財)岡田文化財団、甲賀市、三重県立美術館

■かめやま文化年プロジェクト推進委員会 (順不同・敬称略)

氏名	所属	役職
野間 秀一	公益財団法人亀山市地域社会振興会業務課主幹兼亀山市文化会館館長補佐	委員長
西川 京子	天然素材工房 而今禾 経営者	副委員長
中村 忠明	公益財団法人伊賀市文化都市協会 理事長 元岡田文化財団事務局長	
谷岡 経津子	亀山市文化振興ビジョン策定委員会委員長、かめやま文化年 2014 運営委員会委員長、四日市大学名誉教授、四日市市立博物館長	
松浦 茂之	三重県文化会館事業課長	
深津 俊子	亀山市芸術文化協会	
服部 正貴子	亀山少年少女合唱団	
黒田 力男	亀山市観光協会会長	
北崎 亜紀	亀山市中央公民館生涯学習推進員	

■かめやま文化年 2017 実行委員会（順不同・敬称略）

氏名	所属	役職
野間 秀一	かめやま文化年プロジェクト推進委員会委員長	委員長
西川 京子	かめやま文化年プロジェクト推進委員会副委員長	副委員長
本間 一也	一般社団法人亀山市観光協会事務局長	
西部 隆哉	古河電気工業労働組合三重支部 執行委員長 亀山地区労働者福祉協議会 会長	
伊藤 ちなみ	かねき伊藤彦市商店	
平野 武	市展運営委員会・芸術文化協会会員	
小林 恵太	亀山市職員(文化スポーツ室長)	
中村 忠明	かめやま文化年プロジェクト推進委員会 委員	監事
川戸 正則	亀山市文化会館 館長	監事

■かめやま文化年 2017 実行委員会 部会（順不同・敬称略）

氏名	所属	役割
本間 一也	一般社団法人亀山市観光協会事務局長	まほろば街道
加藤 優一郎	亀山商工会議所	まほろば街道
伊藤 幸一	亀山あるこう会	まほろば街道
西部 隆哉	古河電気工業労働組合三重支部 執行委員長 亀山地区労働者福祉協議会 会長	夢あかり
藪田 保	株式会社カメヤマ 勤務	夢あかり
伊藤 ちなみ	かねき伊藤彦市商店	亀山茶
服部 理佳	有限会社深川屋	亀山茶

平野 武	市展運営委員会・芸術文化協会会員	芸術祭
伊藤 峰子	かめやまトリエンナーレ 2017 実行委員会 代表	芸術祭

### 会議の記録

#### ■かめやま文化年プロジェクト推進委員会

第1回 H28.7.7      第2回 H28.7.27      第3回 H28.8.31      第4回 H28.9.21  
 第5回 H28.10.20      第6回 H28.11.18      第7回 H29.3.6      第8回 H29.5.10  
 第9回 H29.10.30      第10回 H30.2.22

#### ■かめやま文化年 2017 実行委員会

- ・第1回 H29.2.27
- ・亀山まほろば街道部会 H29.2.17
- ・かめやま夢あかり部会 H29.2.20、H29.3.9、H29.8.28、H29.9.20、H29.11.17
- ・亀山茶と暮らす部会 H29.2.21、H29.3.7、H29.9.2
- ・かめやま芸術祭部会 H29.2.22





発行：平成 30 年 3 月

編集：亀山市市民文化部文化振興局文化スポーツ室

〒519-0195 三重県亀山市本丸町 577 番地

TEL:0595-84-5079 FAX:0595-82-9955

E-mail:bunkasports@city.kameyama.mie.jp

URL:http://www.city.kameyama.mie.jp/